

北海道釧路養護学校だより

ゆい 結 の 風 かぜ

令和4年2月10日(木)発行 No. 7

〒085-0054 北海道釧路市暁町11-1

(電話番号・FAX) 0154-25-3439

ホームページアドレス:

<http://www.kushiroyogo.hokkaido-c.ed.jp/>

メールアドレス:

kushiroyogo-z0@hokkaido-c.ed.jp

学校長 高橋 好則

今年度 職務を進めながら思っていたこと

北海道釧路養護学校副校長 齋藤 利文

今の子供たちやこれから誕生する子供たちが、成人して社会で活躍する頃には、我が国は厳しい挑戦の時代を迎えていると予想されています。現在、日本では、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しており予測困難な時代を迎えています。

そのような状況の中、国内的には、コロナウィルス緊急事態宣言、ワクチン接種、東京オリンピック・パラリンピック開催への対応が課題となった年度だったと私自身は、感じております。

学校においては、新学習指導要領や、GIGA スクール構想の推進、働き方改革への対応とともに、特に昨年度に引き続き、コロナウィルス感染対策が課題となっています。

このような状況下においては、今私たち教職員は、役割と責任を果たしながら協働し、変化への対応と同時に新たな価値を創造し、構築することが必要です。

そのためには、絶え間ない「努力」を惜しまず、将来への「希望」を持ち、課題を解決することが唯一の方策と考えます。

小説家・詩人の井上 靖は、「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」という名言を残しています。その人の発する言葉をよく聞けば、その人の態度はすぐにわかります。もし、その人が希望を語っているのなら「前向きに努力している人」である証です。逆に、不満ばかり語っているのなら、その人は「自分は怠けている」と言っているようなものです。なぜなら、本気で努力していれば、自然と希望を口にするものだし、怠けてばかりいれば、おのずと口からは不満ばかり出てくるものだからです。よく考えてみてください……不満ばかり言いながら努力を続けることなどできるのでしょうか。「努力」と「希望」はワンセットなのです。努力するから希望が湧く、希望が湧くから努力するのです。

私たちは、意識的に希望に目を向けていく”努力”する時間が大切になります。時々、折りに触れこの言葉を思い出し、教職員全員で困難を乗り越える努力を積み重ねよりよい学校づくりをしていきます。

保護者等の皆様には、今後も本校の教育活動に御理解と御支援よろしくお願いします。





『リアル×五感 見守り』＝成長』の1年

教頭 武藤 健司

この1年も世界中で、コロナウイルスという『目に見えないモノへの恐れ』に備えながら、またその先にあるメタバースなど『目に見えないモノへの希望』を未来想像（創造）社会に馳せながら、『幸せに生きる』ことに目を向けていたのではないのでしょうか。

リアルとバチャールが常に交錯、混在する今、釧路養護学校という学びの場で、児童生徒たちは様々な『目に見えるリアル』に五感を働かせ、心と体に多くの営みと想いを積み重ね、ひとまわりもふたまわりも成長することが出来ているものと感じております。

各ご家庭からの温かい見守りやご協力のもと、児童生徒たちの色あざやかな毎日が今も続いておりますことに心より感謝を申し上げます。



小学部主事 長屋 さおり

今年度もコロナ禍で様々な活動制限がある中でしたが、新たな学習スタイルとして、オンラインを通して学年がつながり、同じ学習を共有する取り組みがあちこちの学年で行われていました。感染症対策で、検温やマスク着用、手洗い、消毒などが子どもたちの中にも生活の一部となっていて、スムーズに行っている姿を見ると、子どもたちも時代に対応する力が着実に身についていると感じた1年でした。

来年度も保護者の皆様にはいろいろとご協力をお願いすると思いますが、子どもたちの日々の成長のため一緒に見守っていただけたらと思います。1年間ありがとうございました。



中学部主事 志田 雅昭

今年度も感染症対策を取りながらの生活となってしまいました。しかし、子ども達は手洗いや消毒、換気などに真摯に取り組んでくれました。健康な生活は約束されたものではない…近い将来、感染症が収束しても健康であることのありがたさ、コロナ禍で経験したことを忘れずにいたいものです。

様々な制約があった1年でしたが、保護者の方々のご協力もあり、学習発表会などの行事を行うことができました。思春期まっただ中の中学生。おとなへと成長する過程で経験したことは、これまでと違った意味をもつと思います。この1年で学んだことを生かし次年度も取り組んでいきます。1年間ありがとうございました。



高等部主事 東 裕子

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に向き合いながらスタートした令和3年度でしたが、生徒の明るさに助けられ、困難を乗り越えることができました。

将来を見据えた現場実習、無事に実施をすることができた泊を伴う学習、また日常の学校生活の様々な場面をとおして一段とたくましく成長した生徒の姿を見ることができた1年間でした。

保護者の皆様にもご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。今後どうぞよろしくお願いします。

高等部 3 年生

見学旅行



日時：11月16日（火）～11月19日（金）
場所：函館、登別

高等部3学年は「集団活動を通して、学年の友達を意識し関わりをもつことができること」「函館近郊の公共施設を利用したり、観光地を巡ったりすることで、社会性を養うことができること」「入浴や就寝、食事など日常での生活場所が変わっても活動することができること」を目的として、11月16日から3泊4日の日程で登別、函館方面へ見学旅行に行ってきました。

一日目は、登別マリニクスを訪れ、魚に触れる体験、一万匹のイワシの水槽、海中トンネルなどを通して、多くの魚や動物たちを見学しました。

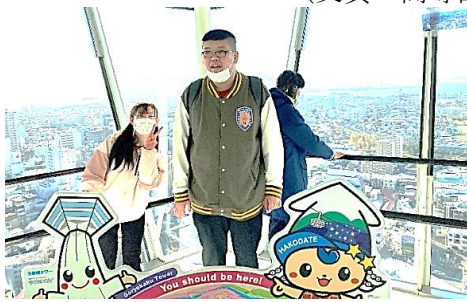
二日目は、五稜郭公園の五稜郭タワーから360度の景色を眺望したり、元町ガラス工房で製作体験を行ったり、ロープウェイに乗って函館山の夜景を眺めたりと、函館市内の観光地を巡りました。特に函館山から眺める幻想的な光の世界が広がる美しい夜景には、多くの生徒が心を奪われ、感動する様子が見られました。

三日目は、三つのグループに分かれて函館市内の自主研修を行いました。駅前のお土産屋や赤レンガ倉庫で買い物をしたり、スイーツやお寿司などを食べたりして、自分たちで計画した時間を満喫しました。その後は北海道新幹線に乗り、圧倒的な速さと快適な乗り心地を体験しました。

四日目は、登別地獄谷を訪れ、硫黄の匂いと立ち上る煙が広がる非日常的な景色を見学しました。その後、新千歳空港から飛行機で空の旅を経験しながら、釧路に帰ってきました。

生徒たちは、新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めながら、日常の生活では味わうことができない貴重な体験をし、仲間と協力しながら旅行を楽しみました。今回の見学旅行は、いつまでも忘れられない大切な思い出となって、生徒たちの心に刻み込まれると思います。

（文責 高等部 工藤 裕太）



小学部 6 年生

見学旅行

日時：11月25日（木）～26日（金）
場所：帯広方面

「はっけん、しんけん、だいへいげん！」を合い言葉に、「みんなと一緒に行動する」「自分でできることは自分でする」など6年生としての行動の約束を意識しながら、十勝方面へ行ってきました。肌寒さはありませんでしたが、天候に恵まれた2日間でした。1日目は、アイス作り体験に取り組みました。

グループに分かれ、ボールを押さえる担当と泡立て器でかき混ぜる担当を何度も替わりながら、世界にひとつだけのアイスを作り上げました。思っていたよりも力仕事でしたが、おいしいアイスにみんな満足顔でした。宿泊したのは、あの「ホテル大平原」。大きいお風呂、おいしい食事、楽しい仲間・・・大いに浸かり、大いに食べ、大いに笑いました！2日目は、柳月スイートピアガーデンでお土産を買いました。渡す相手のことを思い浮かべながら、いろいろと吟味してカゴへ入れていました。全行程を通して、合い言葉の通りに、気付きある実り多い旅行となりました。

（文責：小学部 石黒 重臣）



2 月 の 壁 面 水 彩 画 「こ い じ ろ う」 中 学 部 1 学 年

2月に幸せが訪れるように中学部1年生全員で美術の時間に製作しました。

縁起の良い鯉のうろこをぼかしとにじみの技法で表現することに苦労しましたが、一枚一枚の色には、生徒一人ひとりの個性が表現されています。



小学部5年生 宿泊研修

日時：12月16日（木）～17日（金）
場所：釧路市（山花温泉リフレ、コア鳥取）



待ちに待った宿泊研修。この日のために「先生の話聞く」「自分のことは自分でする」「みんなと仲良くする」という約束を意識しながら事前学習を積み重ね、当日を楽しみにしていました。

1日目は山花温泉リフレでクッキーやアイスクリームを作る加工実習体験や2日目に行くクリスマス会の準備をしました。初めての体験にドキドキしながらも一つ一つの活動を丁寧にこなし、慣れない場所での学習、食事にいつも通りの力を発揮することができました。2日目はコア鳥取でクリスマス会をしました。雪を見ながらのクリスマス会は雰囲気もあり、ゲームやサンタクロースの登場に大盛り上がりでした。

初めての宿泊研修にも関わらず「自分でやってみる！」「一緒に頑張ろう！」と約束を意識して活動に取り組むことができ、笑顔で帰ってくることができました。この宿泊研修を通して自信をつけ、一回り大きく成長した5年生でした。



（文責：小学部 横山 有希）

令和3年度 卒業証書授与式のご案内

いよいよ、卒業式の時期が近づいてまいりました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大予防のため、体育館の式に出席するのは、卒業生とその保護者、在校生は小5と中2のみとなります。その他の在校生は、オンラインでのライブ配信を見ながら、別教室での参加となります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

<高等部卒業証書授与式>

令和4年3月9日（水）10:00～10:40

<小・中学部卒業証書授与式>

令和4年3月16日（水）

小学部 9:40～10:10 中学部 10:40～11:10



※場所は両日とも本校体育館となります。

※卒業生の下校は、小学部が10時50分 中学部、高等部が11時50分となり、給食・下校時のスクールバスはございませんので、よろしくお願いいたします。

※在校生は、通常通りです。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、日時、場所、参加者などが変更になることもあります。

3月の行事予定

1	火		11	金	高等部合格発表(2次)	21	月	春分の日
2	水		12	土		22	火	
3	木	(舎) ひなまつり	13	日		23	水	
4	金	(小) 入学説明会	14	月	(小・中) 卒業式総練習	24	木	修了式 離任式 閉舎日
5	土		15	火		25	金	学年末休業日(～31日)
6	日		16	水	(小中) 卒業式	26	土	
7	月	(高) 卒業式総練習	17	木	(舎) 1年間修了会	27	日	
8	火	(舎) お別れ会(中) 学部集会	18	金		28	月	
9	水	(高) 卒業式 高等部入学者選考検査(2次) 学校だより⑧、安全確認の日	19	土		29	火	
10	木		20	日		30	水	
						31	木	

